

# わが家のアイドル



4丁目にお住まいの  
西島 大介さん・麻美子さんの

ひなの  
長女 **妃奈乃**ちゃん (1歳4か月)

お外で遊ぶのが大好きです。  
これから沢山遊ぼうね。



下田市はあいさつ運動実践中

あいさつで

知らぬ顔にも

笑みが湧く



## 下田市内の指定文化財

その56

### 山桜と枝垂れ桜

桜はバラ科、サクラ属に属する植物のうちから梅や桃などをのぞいた総称で、日本では最も知られ、親しまれている花の一つです。

下田市内では、堀之内にある山桜と加増野の報本寺にある枝垂れ桜が市の天然記念物として指定されています。

### 山桜

#### 所在地 堀之内

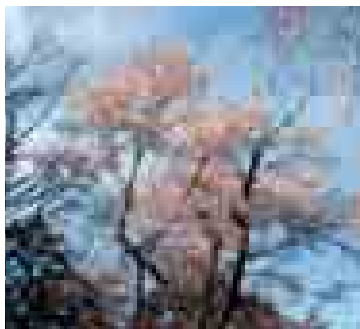
指定日 昭和51年5月27日

市内堀之内、深根城跡から周囲を眺めるとすぐ北側、畑の脇の林の中に山桜の大き木が聳え立っているのが見えます。

樹高18m、周囲目通2.4m、推定樹齢200有余年といわれる立派な山桜です。全体が苔のようなものに覆われ、落葉の時期、一見何の木だろうと思うようなたたずまいです。地上から数メートルのところに亀裂のような傷が見られ、樹冠部分まで伸びる太い枝に枯れが見られるなど樹勢が心配されますが、毎年、3月下旬から4月上旬にかけて、

淡い紅色のきれいな花を樹い

っぱいに咲かせています。この山桜の近くには近年大勢の見学者が集まる枝垂れ桜があつて、そちらのほうが知られているかもしれませんが、今年はずいぶん、もう少し奥の林の中にある山桜にも注目してみてください。



堀之内山桜

### 枝垂れ桜

#### 所在地 加増野 報本寺

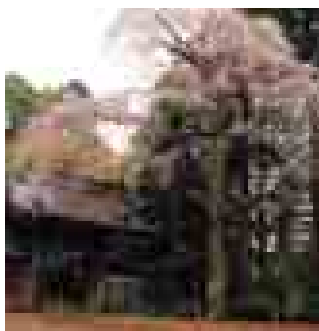
指定日 昭和51年5月27日

報本寺の枝垂れ桜は山門を入つてすぐ左側に、でこぼこと苔むした古木の風情でひっそりと立っています。

樹高13m、周囲目通1.9m、推定樹齢200年。枝が陽に向かつて伸びるのではなく、細い枝は伸びるにしたが

って垂れ下がってくるところが枝垂れ桜の特徴です。十数年前、葉や花が減少し、根の損傷などの原因が心配されましたが、その後樹勢も持ち直した様子で毎年3月の下旬から4月の中旬にかけてたくさんの花を咲かせ、見学者の目を楽しませてくれています。

駐車場から本堂の脇を通過して直接枝垂れ桜の所に行くこともできますが、ぜひ正面から、緑色の苔に覆われた静寂なたたずまいの参道を登りきつて山門越しに淡いピンクの枝垂れ桜を目にする感動を体験してみてください。



報本寺しだれ桜

(市文化財保護審議委員藤井アクセス 下田駅より松崎行きまたは堂ヶ島行きバス、箕作郵便局下車(山桜)山随院前下車(枝垂れ桜) 問合せ先

教育委員会生涯学習課

☎ 235055



「広報しもだ」は再生紙を使用しています

広報しもだ 2010.3月号

下田市ホームページ <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/>